

## 千葉市立緑町中学校 キャリア教育グランドデザイン

## 理科の研究について

全体研究主題との関わり		生徒の実態	
<p>学習指導要領においては、自然の事物現象に進んで関わり、問題を見だし、見通しをもって観察・実験などを行い、その結果を分析して解釈するなどの科学的に探究する学習を充実させた授業を組み立てる必要があることが要点の1つとしてあげられている。</p> <p>既習の学習内容を生かし、見通しをもって適切な実験計画を立てることで「主体的な学び」を実現し、「課題対応能力」を高めることにつながると考えた。また、他者と協力・協働し、探究の過程を振り返り、結論を導き出すことは、得られた情報を整理し、課題解決に活用するための重要な手段となる。</p> <p>このことから、指導法を工夫することで生徒の主体的な学びを実現し、課題対応能力を育成したいと考える。</p>		<p>本校の生徒は、観察・実験に積極的に取り組んだり、知識を問う課題に対して積極的に発言したりすることができる。</p> <p>研究を行うにあたり、昨年度実施したアンケートでは、「観察・実験をするときに見通しを持って計画的に進めることができ、そのやり方について改善を図ったりしているか」という質問では、肯定的な回答は全体の80%を上回っていた。しかし、肯定的な回答の中で、「している」と自信を持って回答できたのは10%だった。</p> <p>このことから、観察・実験の際に、計画を立てて課題に取り組み、活動に対しての改善を図る習慣を身に付けさせることが「課題解決能力」の育成につながると考えた。</p>	
研究主題			
「主体的な学び」を実現し、課題対応能力を育てる授業づくり			
目指す生徒の姿			
㊦ とめあう力	㊦ つめる力	㊦ いたす力	㊦ とおす力
<ul style="list-style-type: none"> <li>他者と協力して観察・実験に取り組むことができる。</li> <li>レポート作成や発表により、自分の考えを伝えたり、他者の考えを理解したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己の役割を理解し、主体的に観察や実験に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決のために観察や実験に計画を立てて取り組み、結果を分析して解釈し、表現することができる。</li> <li>結果をもとに、実験方法の改善を図ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理科で学んだことや科学的な考え方が様々な職業や社会生活、その後の学習と関連していることを理解できる。</li> </ul>